

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00457)

事務事業名称	新しい学校づくりの推進				款	07	項	01	目	01	事業	002	整理番号	448
現担当課名	学校支援課		係名	新しい学校づくり担当				連絡先電話番号	1639		昨年度整理番号	449		
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成16年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	02						
令和 4年度担当課名	学校支援課								事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	児童、生徒、保護者、同窓会、町会・自治会、学校評議員、学校運営協議会、教職員等	根拠法令等	(1) 杉並区立小中学校新しい学校づくり推進基本方針 (2) 杉並区小中一貫教育基本方針
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	平成26年2月に策定した「杉並区立小中学校新しい学校づくり推進基本方針」及び「杉並区小中一貫教育基本方針」に基づき、学校の適正規模を確保し学校施設の老朽改築を計画的に実施するとともに、小中一貫教育の推進を行い、より質の高い学校教育の提供を行う。	活動指標	新しい学校づくりに関する懇談会の開催回数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	「杉並区立小中学校新しい学校づくり推進基本方針」の必要な見直しを行う。	指標名 (1)	懇談会本会及び部会の回数
		指標名 (2)	新しい学校づくり推進基本方針策定会議の開催回数
		指標説明	
		成果指標	個別・具体的な新しい学校づくり計画策定数
		指標名 (1)	策定実績 (平成16年度からの累計値) 【行政】
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 回	0	0	0	0	0	0	0.0	20.0
活動指標 (2)	2 回	1	1	1	2	2	1	100.0	
成果指標 (1)	3 計画	4	4	4	4	4	4	100.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	67	10	0	10	2	10	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,248	6,122	4,172	6,508	7,320	5,823	(活動指標の変更) 令和4年度の検証において、小中一貫教育は教育活動の基盤となっており、小中一貫教育基本方針の改定は行わないとしたことから、「小中一貫教育推進委員会の開催回数」を活動指標とすることを見直し、今後改定に向けて検討を行う「新しい学校づくり推進基本方針策定会議の開催回数」を新たな指標として設定しました。 新しい学校づくりの検討対象地域がなかったため、会議開催にかかる事務経費のみの執行となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	8,315	6,132	4,172	6,518	7,322	5,833		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	8,315	6,132	4,172	6,518	7,322	5,833	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 448

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	新しい学校づくり推進基本方針策定会議の開催	2	回	2
	その他 ()			
取組成果	「杉並区立新しい学校づくり推進基本方針」の改定に向けて、新しい学校づくり推進基本方針策定会議を開催し、教育ビジョンや国の動向を踏まえた基本方針の改定案について検討を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	「杉並区立小中学校新しい学校づくり推進基本方針」の改定については、新しい学校づくり推進基本方針策定会議の中で、時代背景に合った望ましい学校づくりの拠りどころとなる方針として見直しをする方向性を確認しており、その要素の一つとして学校施設の活用の方考え方を新たに示すこととしています。一方で、学校施設の活用について検討を行ってきた「学校施設の有効活用」の取組については、令和4年度のモデル事業の実施状況等を踏まえた検討が必要であることから、スケジュールの見直しを行っています。本基本方針の改定においてはその検討結果を反映する必要があるため、改定時期を令和5年度に変更することとしました。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	「学校施設の有効活用」については、学校施設を地域の公共財として捉え、地域スポーツ等への利用の幅を広げるという観点から、校庭や体育館といった体育施設について活用を図るための検討を行ってきました。しかし、学校施設は地域スポーツの場にとどまらず、文化活動の振興や放課後の子どもの居場所等としての機能もあることから、視点を広げて検討を行う必要があります。学校施設活用の考え方は「杉並区立小中学校新しい学校づくり推進基本方針」の一要素としてではなく、区が目指す「学びのプラットフォーム」構築のための取組として検討を進めていく中で、その考え方をまとめていくこととしました。
事業の方向性・改善策	今後の人口動態予測から、生徒・児童数及び学級数は当面増加傾向にあり、新しい学校づくりの検討対象地域は発生しない状況が続くと見込まれます。学校を取り巻く環境が目まぐるしく変化していく現代の状況を踏まえると、検討対象地域が視野に入ってきた段階において、その時代背景に合った学校づくりについて改めて検討し、新たな方針を定めていくことが望ましいと考えられます。こうした状況に加え、学校施設活用に対する考え方は別に示すとしたことを勘案し、終期を迎えている「杉並区立小中学校新しい学校づくり推進基本方針」は、適正な学校規模の考え方は残しつつ、改定を行わないこととしました。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	児童・生徒数及び学級数が増加傾向にあり、新しい学校づくりの検討対象地域はないこと、杉並区立小中学校新しい学校づくり推進基本方針の改定は行わない方向であることから、予算は計上しないこととします。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00492)

事務事業名称	小学校の運営管理	款	07	項	02	目	01	事業	001	整理番号	479	
現担当課名	庶務課	係名	経理係			連絡先電話番号	1607		昨年度整理番号	482		
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業				
事業開始	実行計画事業 目標 07 施策 24 計画事業 03					主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	庶務課					事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立小学校の児童及び施設設備	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区立小学校の運営管理を適切に行い、児童により良い教育環境を提供する。	活動指標	区立小学校の児童数
		指標名 (1)	学務課児童・生徒数調査による
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	学校運営に必要な学習教材の整備や施設設備の安全対策・保守管理等を実施する。	成果指標	学校生活満足度
		指標名 (1)	杉並区学力調査における意識実態調査【区民】
		指標説明	
		指標名 (2)	区立学校就学率
		指標説明	区立小学校の児童数 (新一年生) ÷ 区内の児童数 (新一年生)【社会】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1 人	21,117	21,536	21,536	21,953	21,953	21,996	100.0	95.5	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3 %	0.0	100	69.5	100	83.4	100	83.4		
成果指標 (2)	4 %	91	95	91	95	91	95	95.8		
事業費	5 千円	2,505,821	2,749,637	2,568,640	2,933,364	2,800,920	2,729,137	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	616,722	584,388	578,179	531,276	535,947	525,180	【令和2年度】杉並第四小学校と杉並第八小学校の統合による、小中一貫教育校高円寺学園の開校により、区立小学校数が1校減となりました。	
	上記以外の職員	7 千円	261,216	257,588	255,413	259,823	260,035	260,035		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,383,759	3,591,613	3,402,232	3,724,463	3,596,902	3,514,352			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	165,610	0	38,572	0	10,189	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	165,610	0	38,572	0	10,189	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	3,218,149	3,591,613	3,363,660	3,724,463	3,586,713	3,514,352		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 479

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	建物保守管理委託		41	校
	光熱水費の支出	41	校	819,441
	義務教育保護者負担軽減の実施	41	校	176,030
	その他 (教材の購入ほか)			1,683,387
取組成果	<p>学習指導要領による必要な学習教材等の整備、施設設備の保守及び補修等、教育環境の整備を行いました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に関しては、補正予算を編成し、学校現場で必要な感染症対策用品を購入しました。</p> <p>また、教材費等にかかる義務教育保護者負担軽減を継続して実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>昭和50年代のピーク時 (昭和54年)と比較して、児童数は6割程度に減少しています (昭和54年:37,623人 令和4年:21,953人)が、平成17年から増加傾向にあります。</p> <p>義務教育保護者負担軽減については小学校PTA連合協議会等から継続の要望があります。</p> <p>令和3年度から実施している学校生活満足度に関する調査 (杉並区学力調査における意識実態調査の項目「子どもの学校生活は全体として満足できるものである」)については、学校行事の再開等により、令和4年度は満足度が上昇していると考えられます。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>【取組実績】 学校施設や機器、教材の維持補修や、学校運営に必要な物品購入等を行い、質の高い学習環境を提供し、学校教育活動の充実を図っています。</p> <p>【執行状況】 各小学校に令達している学校運営費について、現在の執行率は約41%です。また、例年の年度末時点執行率は95%を超えていることから、今年度においても同様に見込んでいます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>全児童へのタブレット端末の配備完了に伴い、学習環境は大きく変化しています。</p> <p>変化に対応し、より質の高い学習環境を提供できるよう、済美教育センター・庶務課ICT担当と連携し、従来のアナログ教材と新たなデジタル教材の検証を進め、経費のスクラップ&ビルドを進めていきます。</p> <p>教育ビジョン2022を踏まえ、学校運営管理における必要経費を算定し、引き続き教育水準の維持・向上に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和3~4年度に、区立学校予算の基礎資料である「杉並区立小・中学校運営費標準」(数量編)の全面改訂作業を行い、令和5年度予算から適用しました。</p> <p>近年の物価高騰により、学校運営管理費は増加しており、学校施設の老朽化に伴う修繕についても増加しています。それらの増加分について、費用の確保が必要です。</p> <p>また、全児童へのタブレット端末の配備完了に伴い、学習環境は大きく変化しています。変化に対応し、学習教材の検証、経費のスクラップ&ビルドを進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00493)

事務事業名称	小学校の維持管理	款	07	項	02	目	01	事業	002	整理番号	480	
現担当課名	学校整備課	係名	教育施設整備係				連絡先電話番号	1682	昨年度整理番号	483		
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業				
事業開始												
令和 4年度担当課名	学校整備課						事業評価区分	施設維持管理				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区立小学校・特別支援学校の児童・生徒及び施設設備	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	機械警備等の保守管理を行い、学校施設の安全安心を確保する。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	機械警備や昇降機等が導入されている小学校について、それらの設備の保守管理を実施する。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								95.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	111,354	124,346	117,559	124,294	118,538	127,271		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	330,732	309,181	297,141	265,266	265,276	236,602	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	442,086	433,527	414,700	389,928	384,182	364,241		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	442,086	433,527	414,700	389,928	384,182	364,241	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 480

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	機械警備業務委託		41	校
	機械設備保守点検業務委託 (全館空調校)	9	校	16,748
	昇降機保守点検業務委託	12	校	14,420
	施設保全法定点検業務委託	41	校	10,667
	その他 (設備の保守委託)			53,099
取組成果	機械警備や機器の保守点検を実施し、学校施設の安全安心の確保に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	小学校や特別支援学校の維持に必要な保守点検や機械警備機器類の設置などを、予定どおりに適切に実施しています。
事業の方向性・改善策	学校警備職員の退職にあわせて、専門事業者への委託を推進し機械警備化を進めています。引き続き専門業者による適切な保守管理を実施し、学校施設の安全安心を確保していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	施設の維持管理は、学校の安全安心の確保に重要であり、引き続き保守点検等を実施する必要があります。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(0050)

事務事業名称	小学校の施設整備	款	07	項	02	目	03	事業	001	整理番号	485	
現担当課名	営繕課	係名	営繕係			連絡先電話番号	1564		昨年度整理番号	488		
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実					予算事業区分	投資事業					
事業開始												
令和 4年度担当課名	営繕課					事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立小学校の児童・教職員及び学校施設利用者	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条、地方自治法第180条の2 (2) 杉並区工事施工規程、学校施設の計画保全に関する処理要領
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	小学校の諸施設・設備について、適切に維持保全するとともに、教育環境の充実を図っていく。	活動指標	改修工事実施校数
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	小学校の校舎屋上防水、便所及び照明設備などの改修を計画的に実施する。	成果指標	改修工事実施割合
		指標名 (1)	
		指標説明	実施校数 ÷ 計画校数【行政】
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1 件 (校)	11	13	13	13	13	7	100.0	96.3	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3 %	100	100	100	100	100	100	100.0		
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	280,522	637,407	612,743	512,755	494,003	420,238	特記事項 改修工事内容が異なるため、事業費の差が生じました。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	71,613	65,782	73,642	59,448	63,874			64,465
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			920
総事業費 (5+6+7)	8 千円	352,135	703,189	686,385	572,203	557,877	485,623			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	25,306	67,825	83,336	20,830	31,990			14,463
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	25,306	67,825	83,336	20,830	31,990			14,463
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	326,829	635,364	603,049	551,373	525,887			471,160

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 485

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	西田小学校給食室改修その他工事			137,720
	済美小学校便所改修工事			71,500
	杉並第十小学校及び併設3施設受変電設備取替工事			65,435
	大宮小学校雨水流出抑制対策工事			43,670
	その他 (三谷小学校屋上防水改修工事ほか)			175,678
取組成果	<p>学校における良好な教育環境の維持・向上を図るため、校舎屋上防水工事、便所改修工事など、学校諸施設の整備工事を行いました。</p> <p>今後も、学校の改築時期や施設の老朽状況・耐用年数を考慮しながら、計画的かつ効果的・効率的な改修工事を実施します。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>杉並区立学校施設整備計画と整合性を図るとともに、最適な学校教育施設を維持するため、計画的かつ効果的・効率的な改修工事を行う必要があります。</p> <p>施設機能の維持保全や教育システムの変化等に対応するため、状況に適した学校教育施設の改修・改善に取り組み、計画していた工事を全て履行することができました。これにより施設の機能や教育環境の維持・向上に寄与できました。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>当初予定していた学校諸施設の整備工事を概ね履行する見込みですが、桃井第五小学校給食室改修工事については入札不調となったことから、翌年度に工事を先送りする等の対応を行いました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>施設機能の維持保全や教育システムの変化等に対応するため、状況に適した学校教育施設の改修・改善に取り組み、良好な教育環境の維持・向上に努めました。今後は、杉並区立学校施設整備計画に基づく長寿命化改修工事の対象校が増加していく見込みのため、より計画的な施設整備に取り組んでいきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>施設及び設備は経年劣化していくため、機能や教育環境の維持・向上を図るには、計画的に改修を行う必要があります。これまでは、工事内容ごとに経過年数等を考慮し対象校を選定し施設整備事業として予算化していましたが、令和6年度はさらに杉並区立学校施設整備計画との整合を図るため、長寿命化改修工事の対象校については校舎屋上防水、プール改修等工事を学校整備課の長寿命化改修事業として予算化していきます。なお、長寿命化改修工事に該当しない個別の改修工事についてはこれまでと同様の考え方とします。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00503)

事務事業名称	小学校空調設備整備			款	07	項	02	目	03	事業	007	整理番号	486	
現担当課名	学校整備課	係名	教育施設整備係	連絡先電話番号	1682			昨年度整理番号	489					
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業					
事業開始	平成22年度													
令和 4年度担当課名	学校整備課							事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立小学校の児童及び施設設備	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	教育環境改善のために教室及び屋内運動場に空調設備を整備する。 労働環境改善のために給食室に空調設備を整備する。	活動指標	空調設備設置校数 (特別教室 累計)
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区立小学校の教室、屋内運動場及び給食室に空調設備を整備する。	指標名 (1)	空調設備設置工事実施校数 (給食室)
		指標説明	空調設備設置工事実施小学校数 (令和4年度から当該事業分として計上)
成果指標	空調設備設置率	指標名 (1)	空調設備設置率
		指標説明	空調設備設置小学校数 ÷ 小学校数 (H25・26・27理科室、H28・29・30図工・家庭科室) 【行政】
		指標名 (2)	空調設備設置率
指標説明	空調設備設置小学校数 ÷ 小学校数 (R元・2・3屋内運動場) 【行政】		

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 校	40	40	40	40	40	40	100.0	87.2
活動指標 (2)	2 校	0	0	0	6	6	7	100.0	
成果指標 (1)	3 %	100	100	100	100	100	100	100.0	
成果指標 (2)	4 %	67	100	100	100	100	100	100.0	
事業費	5 千円	44,594	118,530	107,480	142,584	124,365	156,321	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	4,651	4,383	4,595	4,329	4,042	1,330	給食室空調機設置工事を計上することとなったため、事業費増となりました。空調設備設置工事の入札の結果、設計差金等が生じたため執行残となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	49,245	122,913	112,075	147,281	128,775	158,019		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	20,491	27,819	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	13,108	34,572	15,013	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	13,108	55,063	42,832	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	36,137	67,850	69,243	147,281	128,775	158,019	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 486

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	給食室空調設備設置工事		6	校	76,757
	屋内運動場空調設備賃借		28	校	30,189
	学習室空調機設置工事		2	校	17,419
	その他 ()				
取組成果	杉並第六小学校ほか5校の給食室及び、2校の少人数学習室に空調設備を設置しました。また、令和3年度までに設置を完了した屋内運動場空調設備の賃借料を支出しました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	本事業等により計画された全ての普通教室、特別教室及び屋内運動場への空調設備設置工事が令和3年度に完了し、学習環境の改善が図られました。給食室についても、令和5年度をもって今後改築や大規模改修を予定している学校を除いて全ての空調設置工事が完了となる見込みです。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	給食室への空調設備設置工事は予定どおりに進行しており、屋内運動場空調設備の賃借料についても予定通りに執行しています。
事業の方向性・改善策	今年度をもって今後改築や大規模改修を予定している学校を除いた全ての学校で空調設置工事が完了となる見込みのため、今後は屋内運動場空調設備の賃借に関する支出が主となっていく見込みです。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	令和5年度をもって今後改築や大規模改修を予定している学校を除いた全ての学校で空調設置工事が完了となる見込みのため、予算規模は縮小となり、屋内運動場空調設備の賃借に関する支出が主となっていく見込みです。 一方で、多くの学校で空調機の更新機を迎えていることから、他の事業において適切に更新しながら引き続き良好な教育環境の整備に努めていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00760)

事務事業名称	富士見丘小・中学校の改築				款	07	項	02	目	03	事業	013	整理番号	487	
現担当課名	学校整備課		係名	教育施設計画係		連絡先電話番号	1698		昨年度整理番号	490					
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実								予算事業区分	投資事業					
事業開始	平成29年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	03	主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	学校整備課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	富士見丘小・中学校の児童生徒、教職員及び学校利用者	根拠法令等 (1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	「総合計画・実行計画」に基づき、平成28年度に取得した企業用地を活用して、富士見丘小学校を移転し隣接する富士見丘中学校との一体的整備を図ります。	活動指標 指標名 (1) 設計進捗率 (平成30～令和2年度) 工事進捗率 (令和3年度～) 指標説明 工事進捗率は富士見丘小学校・中学校全体の工事の進捗率 指標名 (2) 改築検討懇談会開催回数 (累積)
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	平成30年度～令和元年度 改築検討懇談会運営 令和元年度～2年度 基本・実施設計 令和3～5年度 新校舎建設工事	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 %	100	10	5	29	31	100	106.9	100.0
活動指標 (2)	2 回	11	11	11	11	11	11	100.0	
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	4,377,246	1,073,345	1,069,070	688,687	688,486	2,562,141	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	5,782	10,799	8,260	15,685	7,320	13,309	・事業費は、工事初年度で前金払いのあった令和3年度に対して、相対的に少なくなっています。 ・令和5年度まで、工事費及び工事監理費で3,159百万円、厨房機器購入費として44百万円の債務負担行為を設定しています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	4,383,028	1,084,144	1,077,330	704,372	695,806	2,575,450		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	108,552	154,210	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	108,552	154,210	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	4,383,028	975,592	923,120	704,372	695,806	2,575,450	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 487

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	富士見丘小学校移転改築及び併設 1 施設建設建築等工事			
	富士見丘小学校移転用地における埋蔵文化財整理調査委託			26,400
	富士見丘小学校移転改築及び併設 1 施設建設工事に伴う工事監理業務委託			7,885
	その他 (建設事務費等)			316
取組成果	<p>小学校建設工事は、3か年工事の2年目で、着実に進めることができました。また、令和3年度に行った埋蔵文化財発掘調査に続いて行った埋蔵文化財整理調査を完了することができました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>富士見丘小学校は、最も古い校舎で築56年となり、老朽化が進んでいます。そうした中、令和4年度は、前年度からの3か年工事の2年目にあたり、関係課とも連携して、工事の進捗管理を着実にやっていく必要があります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>富士見丘小学校の新校舎建設工事は、予定どおり令和5年6月に竣工し、備品等の購入を併せて行った上で、7月末に旧校舎からの移転を行い、8月末から新校舎での学校運営を開始しました。今後は、早期に安全対策の残工事を実施し、安全な教育環境の提供を図ります。</p>
事業の方向性・改善策	<p>新校舎建設工事と移転が終わったため、事業は概ね完了しました。今後は、必要な安全対策工事等を行い、事業としては今年度で終了となります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>工事・移転が完了し、令和5年8月から新校舎での学校運用を開始したため、事業は今年度で終了となります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00791)

事務事業名称	杉並第二小学校の改築				款 07 項 02 目 03 事業 014	整理番号	488	
現担当課名	学校整備課	係名	教育施設計画係		連絡先電話番号	1697	昨年度整理番号	491
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実				予算事業区分	投資事業		
事業開始	令和元年度	実行計画事業	目標 07	施策 24	計画事業 03	主要事業（区政経営報告書掲載事業）		
令和 4年度担当課名	学校整備課				事業評価区分	一般		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並第二小学校の児童、教職員及び学校関係者	根拠法令等 (1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	「総合計画・実行計画」に基づき、令和元年に築59年を迎えた杉並第二小学校の改築事業を実施する。	活動指標 指標名 (1) 設計進捗率 指標説明 改築に係る設計進捗状況（基本設計30%・実施設計70%） 指標名 (2) 改築検討懇談会開催回数（累積）
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	令和元年度 改築検討懇談会設置・運営 令和2年度 基本設計 実施設計 仮設校舎建設 令和3～5年度 新校舎建設工事 令和6～7年度 環境整備工事	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 %	80	100	100	100	100	0	100.0	99.0
活動指標 (2)	2 回	9	9	9	9	9	0	100.0	
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	101,778	991,509	952,262	648,504	641,973	2,973,591	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	13,605	14,880	17,604	14,600	11,645	13,725	・事業費は、工事初年度で前金払いのあった令和3年度に対して、相対的に少なくなっています。 ・令和5年度まで、工事費及び工事監理費で3,260百万円、厨房機器購入費として37百万円、令和6年度まで、仮設校舎賃借で461百万円の債務負担を設定しています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	115,383	1,006,389	969,866	663,104	653,618	2,987,316		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	11,706	149,626	119,509	134,458	441,209	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	11,706	149,626	119,509	134,458	441,209	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	115,383	994,683	820,240	543,595	519,160	2,546,107	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 488

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	改築関係工事 (建設工事)			564,975
	仮設校舎賃貸借	12	月	67,320
	水泳授業支援業務委託			4,175
	境界確認等業務委託			4,051
	その他 (代替運動措置等)			1,452
取組成果	<p>令和3年度から着手した新校舎建設工事は、2階躯体工事まで進捗しました。また、令和6年度から行う環境整備工事に向けて、学校敷地と隣接する北側民有地との境界確認等を行いました。</p> <p>工事中の教育環境については、令和3年度に完成した仮設校舎や既存北校舎・体育館を併せた学校運営を行いました。体育の授業については、善福寺川緑地野球場や東田中学校を代替運動場として使用するとともに、杉並区で初めて民間施設を活用した水泳授業の支援を業務委託するなど、教育環境を確保しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>建築工事については、工事関係者が集まる定例会を月2回実施することなどにより、計画通りに工事が進んでおります。また、学校関係者や近隣からご意見やご要望があった際には、関係課や施工業者と連携し、迅速に対応を図っております。令和5年12月の竣工に向けて、引き続き、工事関係者と連携を取りながら、工事を進めていくことが求められています。</p> <p>工事中の教育環境については、昨年度に引き続き、善福寺川緑地公園野球場や東田中学校のテニスコートを使用し、児童の運動機会の確保に努めてきました。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>令和4年度は、上記に加えて民間施設を活用した水泳授業を学校全体で計22回実施いたしました。教員からは、水質管理の負担軽減や専門インストラクターによる指導の支援により、今後の水泳授業の参考になったと言った意見がありました。また、児童からも水泳が上達したといった意見がありました。一方で、児童のグループ分けの方法など、教員や児童、受託者から出た意見を参考に授業内容の改善を図る必要があります。</p> <p>さらに、今後の学校改築にあたり、現在学校毎に設置されているプールのあり方について検討することとなり、今回の実績を踏まえ、検討を進めていく必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>昨年度に引き続き建設工事を進めております。令和6年2月の新校舎運用開始に向けて工事の着実な進捗に取り組みます。なお、物価高騰による影響で資材等の価格上昇が生じており、補正予算を計上する予定です。</p> <p>令和6年3月から仮設校舎や既存校舎解体工事が始まる予定です。学校の行事予定や近隣住民からの要望を汲み取りつつ、工程・工法の工夫に努めることで、児童の教育環境、近隣住民の生活環境に可能な限り配慮を行います。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和5年度から着手予定の仮設校舎や既存北校舎・体育館の解体工事、令和6年度から令和7年度まで行う環境整備工事の完了をもって、杉並第二小学校の改築工事が全て終了します。</p> <p>今後とも、学校や保護者、近隣住民等に対する情報提供や要望把握を適時適切に行い、改築事業を着実に進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	令和5年度に引き続き、仮設校舎や既存校舎の解体工事や環境整備工事を着実に進めていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00858)

事務事業名称	小学校の長寿命化改修			款	07	項	02	目	03	事業	018	整理番号	489
現担当課名	学校整備課		係名	教育施設整備係			連絡先電話番号	1685		昨年度整理番号			
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業				
事業開始	令和 4年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	04	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度担当課名	学校整備課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立小学校・特別支援学校の児童・生徒及び施設設備	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	施設の長寿命化改修を行うことで、建物改築時期を築80年程度に延ばすとともに、施設の基本性能の回復及び機能向上を図る。	活動指標	長寿命化改修工事実施校数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	築20年、40年、60年を迎える区立小学校・特別支援学校で建築・機械設備・電気設備改修等工事を行う。	指標名（ 1 ）	長寿命化改修工事実施小学校数（20年、40年、60年改修）
		指標説明	長寿命化改修工事実施項目数
		指標名（ 2 ）	長寿命化改修工事実施項目数
		指標説明	
		成果指標	長寿命化改修工事完了校数
		指標名（ 1 ）	長寿命化改修工事（3か年分）完了校数【行政】
		指標説明	
		指標名（ 2 ）	長寿命化改修工事延べ実施項目数
		指標説明	長寿命化改修工事延べ実施項目数（積み上げ）【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率(%)
活動指標 (1)	1 校				2	2	2	100.0	93.5
活動指標 (2)	2 項目				9	9	17	100.0	
成果指標 (1)	3 校				0	0	0	0.0	
成果指標 (2)	4 項目				9	9	26	100.0	
事業費	5 千円				281,282	262,885	475,081	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円			0	2,478	3,825		
	上記以外の職員	7 千円			0	368	368		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				281,282	265,731	479,274		
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円			0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円				281,282	265,731	479,274	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 489

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	久我山小学校長寿命化改修工事			
	久我山小学校工事設計業務委託			961
	堀之内小学校長寿命化改修工事			12,042
	その他 ()			
取組成果	久我山小学校において、内装改修工事や便所洋便化改修工事等を実施し、堀之内小学校においては放送設備改修工事を実施しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>長寿命化改修は令和4年度から始まった新たな事業で、久我山小学校と堀之内小学校において工事を実施しました。</p> <p>夏休み等の長期休暇期間を活用しながら1校を3か年で改修することから、スケジュール調整や学校運営への配慮など対応を模索する面もありましたが、引き続き計画的に工事を進めていくとともに、今後実施していく他の学校の長寿命化改修についてもノウハウを継承していく必要があります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>今年度は、久我山小学校と堀之内小学校の2か年目の長寿命化改修工事として、内装改修工事やLED化改修工事などを計画どおりに実施しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>次年度は久我山小学校と堀之内小学校の長寿命化改修工事の最終年度となることから、引き続き計画的に工事を進めるとともに、新規の長寿命化改修対象校の選定及び改修工事内容の検討を進めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>杉並区立学校施設整備計画によって、長寿命化改修対象校は今後増加していく見込みです。対象校の工事費については、従来「小学校の施設整備」事業として計上してきた分を引き続き計上していきますが、対象校の増加に伴って設計業務など大幅な業務量の増加も見込まれています。人的資源が限られる中でも計画的に工事を進めていくため、必要な工事については設計委託も行いながら、計画的に事業を進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00859)

事務事業名称	高井戸小学校の増築			款	07	項	02	目	03	事業	019	整理番号	490	
現担当課名	学校整備課	係名	教育施設計画係	連絡先電話番号	1683			昨年度整理番号						
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和 4年度	実行計画事業	目標 07	施策 24	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）								
令和 4年度担当課名	学校整備課							事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	高井戸小学校の児童、教職員及び学校関係者	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	「総合計画・実行計画」に基づき、児童数増加に伴い多目的スペースに設けた普通教室を解消し、校舎の増築や普通教室への転用により教育環境の改善・充実を図る。合わせて増築校舎 1 階に学童クラブを整備する。	活動指標	設計進捗率
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○令和 4年度 基本設計・実施設計 ○令和 5～6年度 建設工事	指標名 (1)	増築に係る設計進捗状況 (基本設計・実施設計)
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
		成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 %				100	100	0	100.0	60.4	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円				38,179	23,079	127,165	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円			0	6,987	9,982	設計業務委託等で落差金があったことなどにより予算執行率が90%未満となりました。		
	上記以外の職員	7 千円			0	0	0			
総事業費 (5+6+7)	8 千円				38,179	30,066	137,147			
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0			
	国・都からの補助金	10 千円			0	0	0			
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0			
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			0	0	0			
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円				38,179	30,066	137,147		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 490

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	設計業務委託			
	地盤調査業務委託			3,264
	埋蔵文化財調査委託			1,254
	その他 (需用費、修繕費等)			685
取組成果	<p>校舎増築のため学校の意見・要望の確認や関係課との調整を踏まえ、設計を行いました。また、学校運営協議会への説明や保護者説明会、教育環境等整備ニュースの発行等により、増築事業について関係者に周知を図り、理解を深めました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>学校運営協議会への説明や保護者説明会、教育環境等整備ニュースの発行等により、増築事業について関係者に周知を図りました。児童数がここまで増える前に事業を行わなかったことへの批判的な意見や学童クラブが併設されることでの管理運営上の懸念の意見もありましたが、継続的な説明により理解が深まっています。今後は工事を着実に進めるため、関係者への事業スケジュールの周知を行うとともに、学校と情報共有を行い工事期間中の教育環境や学校運営への配慮が必要となります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>教育環境等整備ニュースの発行等により保護者や近隣住民に工事スケジュール等の周知を図りました。夏休み期間中に園芸倉庫の解体等の準備工事を行った上で、11月から建設工事に着手し、令和6年8月の竣工に向けて着実に進めます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>基本設計・実施設計は学校の意見・要望の確認や関係課との調整を踏まえ、完了しました。今後は建設工事に着手し、保護者や近隣への情報提供を行い、学校とも連携しながら工事を着実に進めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和5年度に引き続き、実施設計を基に、校舎増築工事を着実に進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00506)

事務事業名称	中学校の運営管理	款	07	項	03	目	01	事業	001	整理番号	491	
現担当課名	庶務課	係名	経理係			連絡先電話番号	1607		昨年度整理番号	492		
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実					予算事業区分	既定事業					
事業開始												
令和 4年度担当課名	庶務課					事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立中学校の生徒及び施設設備	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区立中学校の運営管理を適切に行い、生徒により良い教育環境を提供する。	活動指標	区立中学校の生徒数
		指標名 (1)	学務課児童・生徒数調査による
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	学校運営に必要な学習教材の整備や施設設備の安全対策・保守管理等を実施する。	成果指標	学校生活満足度
		指標名 (1)	杉並区学力調査における意識実態調査【区民】
		指標説明	
		指標名 (2)	区立中学校就学率
		指標説明	区立中学校の生徒数 (新1年生) ÷ 区内の生徒数 (新1年生) 【社会】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 人	6,547	6,755	6,755	6,816	6,816	6,710	100.0	94.7
活動指標 (2)	2 千円								
成果指標 (1)	3 %	0.0	100	70.2	100	83.1	100	83.1	
成果指標 (2)	4 %	59	65	60	65	58	65	89.2	
事業費	5 千円	1,043,020	1,072,087	990,215	1,266,592	1,198,858	1,295,194	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	53,867	50,004	51,770	48,834	56,809	50,735	光熱水費の増により、令和4年度事業費が令和3年度事業費に比べ、約18%増となっています。
	上記以外の職員	7 千円	123,352	126,980	126,788	131,198	127,627	127,627	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,220,239	1,249,071	1,168,773	1,446,624	1,383,294	1,473,556		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	81,539	0	13,630	0	5,973	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	81,539	0	13,630	0	5,973	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,138,700	1,249,071	1,155,143	1,446,624	1,377,321	1,473,556	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 491

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	建物保守管理委託		23	校
	光熱水費の支出	23	校	415,220
	その他 (教材の購入ほか)			717,686

取組成果

学習指導要領による必要な学習教材等の整備、施設設備の保守及び補修等、教育環境の整備を行いました。
新型コロナウイルス感染症対策に関しては、補正予算を編成し、学校現場で必要な感染症対策用品を購入しました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>昭和50年代のピーク時 (昭和54年) と比較して、生徒数は6割以上減少しています (昭和54年: 16,394人 令和4年: 6,816人) が、平成30年から増加傾向にあります。 中学校PTA協議会から学習環境のより一層の充実について要望があります。 令和3年度から実施している学校生活満足度に関する調査 (杉並区学力調査における意識実態調査の項目「子どもの学校生活は全体として満足できるものである」) については、学校行事の再開等により、令和4年度は満足度が上昇していると考えられます。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>【取組実績】 学校施設や機器、教材の維持補修や、学校運営に必要な物品購入等を行い、質の高い学習環境を提供し、学校教育活動の充実を図っています。</p> <p>【執行状況】 各中学校に令達している学校運営費について、現在の執行率は約42%です。また、例年の年度末時点執行率は95%を超えていることから、今年度においても同様に見込んでいます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>全生徒へのタブレット端末の配備完了に伴い、学習環境は大きく変化しています。 変化に対応し、より質の高い学習環境を提供できるよう、済美教育センター・庶務課ICT担当と連携し、従来のアナログ教材と新たなデジタル教材の検証を進め、経費のスクラップ&ビルドを進めていきます。 教育ビジョン2022を踏まえ、学校運営管理における必要経費を算定し、引き続き教育水準の維持・向上に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和3~4年度に、区立学校予算の基礎資料である「杉並区立小・中学校運営費標準」(数量編)の全面改訂作業を行い、令和5年度予算から適用しました。 近年の物価高騰により、学校運営管理費は増加しており、学校施設の老朽化に伴う修繕についても増加しています。それらの増加分について、費用の確保が必要です。 また、全生徒へのタブレット端末の配備完了に伴い、学習環境は大きく変化しています。変化に対応し、学習教材の検証、経費のスクラップ&ビルドを進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00507)

事務事業名称	中学校の維持管理	款	07	項	03	目	01	事業	002	整理番号	492
現担当課名	学校整備課	係名	教育施設整備係				連絡先電話番号	1682		昨年度整理番号	493
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業			
事業開始											
令和 4年度担当課名	学校整備課						事業評価区分	施設維持管理			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立中学校の生徒及び施設設備	根拠法令等	(1)	学校教育法第5条
			(2)	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	機械警備等の保守管理を行い、学校施設の安全安心を確保する。	活動指標	指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	機械警備や昇降機等が導入されている中学校について、それらの設備の保守管理を実施する。	成果指標	指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								91.3	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	40,843	47,130	44,790	79,339	72,465	52,158	特記事項 神明中学校で土地の賃借契約を締結し、借地権料を計上することとなったため、事業費増となりました。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	223,777	178,623	177,008	182,581	183,906			148,421
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	368	368			368
総事業費 (5+6+7)	8 千円	264,620	225,753	221,798	262,288	256,739	200,947			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	264,620	225,753	221,798	262,288	256,739			200,947

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 492

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	機械警備業務委託		22	校
	機械設備保守点検業務委託 (全館空調校)	4	校	7,288
	昇降機保守点検業務委託	10	校	9,696
	施設保全法定点検業務委託	23	校	5,802
	その他 (設備の保守委託)			33,906
取組成果	引き続き、機械警備や機器の保守委託を実施し、学校施設の安全・安心の確保に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	中学校の維持に必要な保守点検などを、予定どおりに適切に実施しています。
事業の方向性・改善策	学校警備職員の退職にあわせて、専門事業者への委託を推進し機械警備化を進めています。引き続き専門業者による適切な保守管理を実施し、学校施設の安全安心を確保していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	施設の維持管理は、学校の安全安心の確保に重要であり、引き続き保守点検等を実施する必要があります。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00513)

事務事業名称	中学校の施設整備			款	07	項	03	目	03	事業	001	整理番号	497	
現担当課名	営繕課	係名	営繕係	連絡先電話番号	1564			昨年度整理番号	498					
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業					
事業開始														
令和 4年度担当課名	営繕課							事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立中学校の生徒、教職員及び学校施設利用者	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条、地方自治法第180条の2 (2) 杉並区工事施工規程、学校施設の計画保全に関する処理要領
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	中学校の諸施設・設備について適切に維持保全するとともに、教育環境の充実を図っていく。	活動指標	改修工事実施校数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	中学校の校舎外壁補修、便所及び照明設備などの改修を計画的に実施する。	指標名 (1)	改修工事実施割合
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 件 (校)	9	5	5	8	8	5	100.0	96.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3 %	100	100	100	100	100	100	100.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	375,458	189,782	171,169	318,944	309,005	290,387	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	34,209	31,573	35,361	46,363	49,903	55,315	改修工事実施校数及び改修工事内容が異なるため、事業費の差が生じました。 宮前中学校昇降機取替工事について令和6年度までを債務負担行為として設定しており、16,000千円を限度額としております。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	920	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	409,667	221,355	206,530	365,307	358,908	346,622		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	58,971	8,767	11,127	39,103	27,856	28,245	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	58,971	8,767	11,127	39,103	27,856	28,245	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	350,696	212,588	195,403	326,204	331,052	318,377	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 497

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	向陽中学校校舎外壁補修工事			97,350
	杉森中学校管理教室棟便所改修その他工事			63,250
	宮前中学校受変電設備取替工事			57,200
	松溪中学校校庭整備工事			50,380
	その他 (井荻中学校自動火災報知設備改修工事ほか)			40,825
取組成果	<p>学校における良好な教育環境の維持・向上を図るため、校舎外壁補修工事、便所改修工事など、学校諸施設の整備工事を行いました。</p> <p>今後も、学校の改築時期や施設の老朽状況・耐用年数を考慮しながら、計画的かつ効果的・効率的な改修工事を実施します。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>杉並区立学校施設整備計画と整合性を図るとともに、最適な学校教育施設を維持するため、計画的かつ効果的・効率的な改修工事を行う必要があります。</p> <p>施設機能の維持保全や教育システムの変化等に対応するため、状況に適した学校教育施設の改修・改善に取り組み、計画していた工事を全て履行することができました。これにより施設の機能や教育環境の維持・向上に寄与できました。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>当初予定していた学校諸施設の整備工事を概ね履行する見込みですが、阿佐ヶ谷中学校給食室改修設計委託については改修工事時期の見直しを踏まえ、翌年度に設計委託を先送りしました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>施設機能の維持保全や教育システムの変化等に対応するため、状況に適した学校教育施設の改修・改善に取り組み、良好な教育環境の維持・向上に努めました。今後は、杉並区立学校施設整備計画に基づく長寿命化改修工事の対象校が増加していく見込みのため、より計画的な施設整備に取り組んでいきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>施設及び設備は経年劣化していくため、機能や教育環境の維持・向上を図るには、計画的に改修を行う必要があります。これまでは、工事内容ごとに経過年数等を考慮し対象校を選定し施設整備事業として予算化していましたが、令和6年度はさらに杉並区立学校施設整備計画との整合を図るため、長寿命化改修工事の対象校については校舎屋上防水、プール改修等工事を学校整備課の長寿命化改修事業として予算化していきます。なお、長寿命化改修工事に該当しない個別の改修工事についてはこれまでと同様の考え方とします。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00668)

事務事業名称	中学校空調設備整備			款	07	項	03	目	03	事業	005	整理番号	498	
現担当課名	学校整備課	係名	教育施設整備係	連絡先電話番号	1682			昨年度整理番号	499					
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業					
事業開始	平成22年度													
令和 4年度担当課名	学校整備課			事業評価区分	一般									

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立中学校の生徒及び施設設備	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	教育環境改善のために教室及び屋内運動場に空調設備を整備する。 労働環境改善のために給食室に空調設備を整備する。	活動指標	空調設備設置校数 (特別教室 累計)
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	空調設備設置工事实施校数 (給食室)
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区立中学校の教室、屋内運動場及び給食室に空調設備を整備する。	指標説明	空調設備設置工事实施中学校数 (令和4年度から当該事業分として計上)
		成果指標	空調設備設置率 (特別教室)
		指標名 (1)	
		指標説明	空調設置中学校数 ÷ 中学校数 (H26・27理科室、28～30家庭科室、R元・2美術・技術科室) 【行政】
		指標名 (2)	空調設備設置率 (屋内運動場)
		指標説明	空調設備設置中学校数 ÷ 中学校数 (R元・2・3屋内運動場) 【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 校	23	23	23	23	23	23	100.0	95.6
活動指標 (2)	2 校	9	0	6	4	4	4	100.0	
成果指標 (1)	3 %	100	100	100	100	100	100	100.0	
成果指標 (2)	4 %	71	95	95	100	100	100	100.0	
事業費	5 千円	267,164	48,096	42,094	86,892	83,058	82,929	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	4,736	4,383	4,595	4,329	4,042	1,330	給食室空調機設置工事を計上することとなったため、事業費増となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	271,900	52,479	46,689	91,589	87,468	84,627		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	61,311	9,753	24,119	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	50,455	5,874	4,880	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	111,766	15,627	28,999	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	160,134	36,852	17,690	91,589	87,468	84,627	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 498

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	給食室空調設備設置工事		4	校	57,164
	屋内運動場空調設備賃借		13	校	13,242
	学習室空調設備設置工事		3	校	12,652
	その他 ()				
取組成果	<p>高南中学校ほか3校の給食室に空調設備を設置しました。 また、令和3年度までに設置を完了した屋内運動場空調設備の賃借料を支出しました。</p>				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>本事業等により計画された全ての普通教室、特別教室及び屋内運動場への空調設備設置工事が令和4年度に完了し、学習環境の改善が図られました。給食室についても、令和5年度をもって今後改築や大規模改修を予定している学校を除いて全ての空調設置工事が完了となる見込みです。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>給食室への空調設備設置工事は予定どおりに進行しており、屋内運動場空調設備の賃借料についても予定どおりに執行しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>今年度をもって今後改築や大規模改修を予定している学校を除いた全ての学校で空調設置工事が完了となる見込みのため、今後は屋内運動場空調設備の賃借に関する支出が主となっていく見込みです。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>令和5年度をもって今後改築や大規模改修を予定している学校を除いた全ての学校で空調設置工事が完了となる見込みのため、予算規模は縮小となり、屋内運動場空調設備の賃借に関する支出が主となっていく見込みです。 一方で、多くの学校で空調機の更新機を迎えていることから、他の事業において適切に更新しながら引き続き良好な教育環境の整備に努めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00756)

事務事業名称	富士見丘小・中学校の改築				款	07	項	03	目	03	事業	008	整理番号	499	
現担当課名	学校整備課		係名	教育施設計画係		連絡先電話番号	1698		昨年度整理番号	500					
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実								予算事業区分	投資事業					
事業開始	平成29年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）							
令和 4年度担当課名	学校整備課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	富士見丘小・中学校の児童生徒、教職員及び学校利用者	根拠法令等 (1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	「総合計画・実行計画」に基づき、平成28年度に取得した企業用地を活用して、富士見丘小学校を移転し隣接する富士見丘中学校との一体的整備を図ります。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	平成30年度～令和元年度 改築検討懇談会運営 令和元年度～2年度 基本・実施設計 令和5～7年度 新校舎建設工事	設計進捗率 (平成30～令和2年度) 工事進捗率 (令和3年度～) 工事は令和5年度からとなるため、令和3年度、4年度は進捗がない。 改築検討懇談会開催回数 (累計)
		成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 %	100	0	0	0	0	10	0.0	98.0	
活動指標 (2)	2 回	11	11	11	11	11	11	100.0		
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	97,132	10,073	6,759	3,663	3,591	1,031,380	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	5,782	10,799	8,260	3,921	7,320	13,309	・耐力度調査委託を行った令和3年度に比べて事業費は減となっています。	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	102,914	20,872	15,019	7,584	10,911	1,044,689			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	102,914	20,872	15,019	7,584	10,911	1,044,689		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 499

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	富士見丘中学校改築工事に伴う実施設計再積算等業務委託			
	富士見丘中学校仮移転に伴う校舎構造体調査業務委託			495
	その他 (建設事務費等)			96
取組成果	小・中学校一体で行った設計から工事発注までに2年程度が経過したことから、実施設計再見積業務委託を行うとともに、旧小学校舎の構造体調査業務委託等を実施し、令和5年度からの工事や旧小学校舎への仮移転に向けて準備を進めることができました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	富士見丘中学校の最も古い校舎は築49年となり、老朽化が進んでいます。令和4年度は、令和5年度からの改築工事の開始に向けて、取組を着実に進めていく必要があります。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の実績・取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	空いた富士見丘小学校の旧校舎への仮移転を8月に行いました。今後は、10月に工事契約を行い、11月以降、中学校現校舎の解体工事に着手します。
事業の方向性・改善策	富士見丘小学校と富士見丘中学校の一体的整備に取り組んできましたが、富士見丘小学校は令和5年に新校舎が竣工し、2学期から新校舎での学校運営を開始しました。また、中学校は、改築工事に向け、小学校旧校舎への仮移転を完了しました。今後は、中学校の解体・建設工事を着実に進めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	3か年で行う解体・建設工事を着実に進め、令和8年度からの新校舎開校に向けて取り組みます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00820)

事務事業名称	中瀬中学校の改築			款	07	項	03	目	03	事業	009	整理番号	500
現担当課名	学校整備課		係名	教育施設計画係			連絡先電話番号	1683		昨年度整理番号	501		
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業				
事業開始	令和 2年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和 4年度担当課名	学校整備課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	中瀬中学校の生徒、教職員及び学校関係者	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	「総合計画・実行計画」に基づき、令和2年に築60年を迎えた中瀬中学校の改築事業を実施する。	活動指標	設計進捗率
		指標名 (1)	設計進捗率
		指標説明	改築に係る設計進捗状況 (基本設計30%・実施設計70%)
		指標名 (2)	改築検討懇談会開催数 (累計)
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	令和2～3年度 改築検討懇談会設置・運営 基本設計 令和3～4年度 実施設計 令和4年度 仮設校舎建設 令和5～7年度 新校舎建設工事 令和8年度 環境整備工事	指標説明	基本設計を行うにあたり、基本方針や校舎配置、平面図等について意見を伺うための懇談会
		成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 %	20	100	60	100	100	0	100.0	94.5
活動指標 (2)	2 回	7	9	9	9	9	0	100.0	
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	4,169	112,280	66,171	276,899	261,591	1,607,533	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	29,675	23,383	22,443	22,943	15,056	12,477	・事業費は、実施設計業務委託の支払いや解体工事の前払金等のため、前年度から10%以上増加しています。 ・令和7年度まで、仮設校舎賃貸借で764百万円の債務負担を設定しています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	33,844	135,663	88,614	299,842	276,647	1,620,010		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	33,844	135,663	88,614	299,842	276,647	1,620,010	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 500

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実施設計			
	仮設建物借料			43,773
	解体工事			59,300
	備品抛出			5,549
	その他 (事前環境整備工事、代替運動措置等)			3,714
取組成果	改築検討懇談会の意見を踏まえた基本設計を基に、学校ヒアリング等を行い実施設計を完了しました。また、工事期間中に使用する仮設校舎の建設及び仮設校舎への引越を行い、解体工事に着手しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	設計は改築検討懇談会の意見も踏まえて作成した基本設計を基に、学校へのヒアリングや関係課との調整を行い、実施設計を完了しました。設計の過程では、改築ニュースの発行や法令に基づいた近隣住民への個別説明や説明会を行い、改築事業について周知を図り、学校、保護者、地域からは特に反対意見などはなく、理解協力を得て進めています。今後は、令和7年度の新校舎の竣工に向けて、工事を円滑に進められるように、引き続き学校、保護者、地域への理解協力を得られよう努めることが求められます。
課題・分析 (2 / 2)	令和4年度は、工事期間中に利用する仮設校舎の建設及び仮設校舎への引越を行い、解体工事に着手しました。これまで工事期間中に利用する代替運動場の調整などを行ってきましたが、工事の開始に伴い教育環境や学校運営に影響が生じるため、引き続き学校とも連携しながら、一層の教育環境や学校運営への配慮が求められます。
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	資材や人件費等の高騰により建築工事が落札されなかったため、スケジュールの見直しが必要となりました。補正予算の議決を受け、改めて発注を行い落札されましたが、工事着工が予定より4か月遅れる見込みです。令和8年1月の新校舎運用開始に向けて工事の着実な進捗に取り組みます。
事業の方向性・改善策	仮設校舎の建設や特別教室棟・体育館等の解体工事については、生徒の教育環境や近隣住民の生活環境に可能な限り配慮を行い、工事を完了しました。 新校舎の建築工事が落札されなかったため工事着工が4か月遅れる見込みですが、今後とも、学校や保護者、近隣住民等に対する情報提供や要望把握を適時適切に行い、新校舎建設工事を着実に進めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	令和5年度に引き続き、実施設計を基に、校舎改築工事を着実に進めていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00860)

事務事業名称	中学校の長寿命化改修			款	07	項	03	目	03	事業	010	整理番号	501
現担当課名	学校整備課		係名	教育施設整備係			連絡先電話番号	1685		昨年度整理番号			
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業				
事業開始	令和 4年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	04					
令和 4年度担当課名	学校整備課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立中学校の生徒及び施設設備	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	施設の長寿命化改修を行うことで、建物改築時期を築80年程度に延ばすとともに、施設の基本性能の回復及び機能向上を図る。	活動指標	長寿命化改修工事実施校数
		指標名 (1)	長寿命化改修実施中学校数
		指標説明	長寿命化改修工事実施中学校数
		指標名 (2)	長寿命化改修工事実施項目数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	築20年、40年、60年を迎える区立中学校で建築・機械設備・電気設備改修等工事を行う。	指標説明	
		成果指標	長寿命化改修工事完了校数
		指標名 (1)	長寿命化改修工事 (3 か年分) 完了校数【行政】
		指標説明	長寿命化改修工事延べ実施項目数
		指標名 (2)	長寿命化改修工事延べ実施項目数 (積み上げ)【行政】
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 校				1	1	2	100.0	96.6
活動指標 (2)	2 項目				6	6	8	100.0	
成果指標 (1)	3 校				0	0	0	0.0	
成果指標 (2)	4 項目				6	6	14	100.0	
事業費	5 千円				175,985	169,922	323,889	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円			0	2,345	5,489		
	上記以外の職員	7 千円			0	368	368		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				175,985	172,635	329,746		
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円			0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円				175,985	172,635	329,746	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 501

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	高井戸中学校長寿命化改修工事			
高井戸中学校工事設計業務委託				1,182
	その他 ()			
取組成果	高井戸中学校において、内装改修工事や便所改修工事等を実施しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>長寿命化改修は令和4年度から始まった新たな事業で、高井戸中学校において工事を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏休み等の長期休暇期間を活用しながら1校を3か年で改修することから、スケジュール調整や学校運営への配慮など対応を模索する面もありましたが、引き続き計画的に工事を進めていくとともに、今後実施していく他の学校の長寿命化改修についてもノウハウを継承していく必要があります。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>今年度は高井戸中学校の2か年目の長寿命化改修工事と井荻中学校の1か年目の長寿命化改修工事を予定しており、高井戸中学校については計画どおりに実施していますが、井荻中学校については入札不調となったことから工事内容を変更の上実施する方向で調整しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>次年度は高井戸中学校の長寿命化改修工事の最終年度、井荻中学校は2か年目となることから、引き続き計画的に工事を進めるとともに、新規の長寿命化改修対象校の選定及び改修工事内容の検討を進めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>杉並区立学校施設整備計画によって、長寿命化改修対象校は今後増加していく見込みです。対象校の工事費については、従来「中学校の施設整備」事業として計上してきた分を引き続き計上していきますが、対象校の増加に伴って設計業務など大幅な業務量の増加も見込まれています。人的資源が限られる中でも計画的に工事を進めていくため、必要な工事については設計委託も行いながら、計画的に事業を進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00861)

事務事業名称	神明中学校の改築			款	07	項	03	目	03	事業	011	整理番号	502	
現担当課名	学校整備課	係名	教育施設計画係	連絡先電話番号	1697			昨年度整理番号						
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和 5年度	実行計画事業	目標 07	施策 24	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）								
令和 4年度担当課名	学校整備課							事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	神明中学校の生徒、教職員及び学校利用者	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法180条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	「総合計画・実行計画」に基づき、令和4年度に築61年を迎えた神明中学校の改築事業を図る。	活動指標	設計進捗率
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	改築検討懇談会開催数 (累計)
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)		指標説明	
○令和4年度	改築検討懇談会設置・運営	成果指標	
	基本設計	指標名 (1)	
○令和5年度	実施設計	指標説明	
○令和5～6年度	仮設校舎建設	指標名 (2)	
○令和7～9年度	新校舎建設工事	指標説明	
○令和10年度	環境整備工事	指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 %				30	30	70	100.0	73.2
活動指標 (2)	2 回				9	9	9	100.0	
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円				69,298	50,707	171,648	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円				16,636	12,893	基本設計業務委託等で落差金があったため、執行率が低くなっています。	
	上記以外の職員	7 千円					0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				69,298	67,343	184,541		
財源	受益者負担分	9 千円					0		
	国・都からの補助金	10 千円					0		
	その他の補助金等	11 千円					0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円					0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円				69,298	67,343		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 502

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	基本設計			
地盤調査				8,800
測量調査委託				3,190
懇談会の開催		9	回	1,064
その他 ()				

取組成果

学校関係者、地域関係者、学識経験者等で構成する改築検討懇談会を開催し、全9回に渡る意見交換を経て、改築基本方針及び校舎配置・平面計画などについて懇談会としての意見をまとめました。また、懇談会や説明会の意見、地盤調査などの諸調査の結果を踏まえ、基本設計を作成しました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>改築検討懇談会における意見交換に加えて、懇談会ニュースの発行 (3回) や地域や保護者への説明会の開催などにより、改築事業について関係者に周知を図り、理解を深めてきました。これらの取組により、現在は新校舎の施設内容や建設工事の進め方など、計画の具体化について関心が高まっています。また、まとまった改築案を在校生に説明するとともに、意見を聴く場を設けてほしいとの要望がありました。</p> <p>工事期間中の教育環境については、中学校の保護者だけでなく、学区内の小学校の保護者に対しても、情報提供を求める意見がありました。また、改築期間中の運動スペース、運動時間の確保について配慮を求める意見があり、代替運動施設の確保が必要です。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>昨年度、学校関係者や地域の方、学識経験者で構成する校舎改築検討懇談会を開催しました。これらの意見を踏まえて作成した基本設計に基づき、現在実施設計を進めています。</p> <p>新校舎については、今年度条例に基づく説明会を2回実施し、さらに近隣の方の意見・要望を伺いました。これらの意見を踏まえ、実施設計を進めるとともに、新校舎の建設に向けて、仮設校舎の建設を行っていきます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>神明中の敷地は不整形であり、限られた敷地の中で必要な施設設備を確保していくためには、工法などに工夫が必要です。また、同敷地は、第一種低層住居専用地域であり、特に南側の道路幅は約4.5mとやや狭いことから、工事にあたっては学校関係者や近隣の協力が求められます。</p> <p>これまで懇談会や説明会を行うとともに、改築ニュースを配布し、学校や近隣への説明や意見徴取を行ってきました。今後も引き続き、学校や保護者、近隣住民等に対する情報提供や要望把握を適時適切に行い、改築事業を着実に進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	令和6年度は、前年度末からの仮設校舎の建設を完了した上で、既存校舎の解体工事に着手します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00862)

事務事業名称	西宮中学校の改築			款	07	項	03	目	03	事業	012	整理番号	503	
現担当課名	学校整備課	係名	教育施設計画係	連絡先電話番号	1696			昨年度整理番号						
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和 4年度	実行計画事業	目標 07	施策 24	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）								
令和 4年度担当課名	学校整備課							事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	西宮中学校の生徒、教職員及び学校利用者	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 地方自治法第180条の2
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	区立施設再編整備計画に基づき、西宮中学校の改築を行います。	活動指標	改築基本計画・設計進捗率
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	改築検討懇談会開催回数（累計）
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区立施設再編整備計画で、近隣の宮前図書館との複合化を視野に検討することとしたことを受けて、中学校・図書館関係者等からなる改築検討懇談会を設置し、意見を聞きながら検討する。	指標説明	
		成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 %				20	0	30	0.0	42.3
活動指標 (2)	2 回				6	6	5	100.0	
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円				6,620	2,801	115,944	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円			0	16,719	7,486	・委託費で落差金が生じたことなどから執行率が低くなっています。	
	上記以外の職員	7 千円			0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				6,620	19,520	123,430		
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円			0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円				6,620	19,520	123,430	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 503

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	西宮中学校等改築基本計画策定等支援業務委託			
	その他 (改築懇談会 (委員報償費、会議録作成等))			601
取組成果	改築基本計画の策定に向けて、改築検討懇談会を開催し、検討を進めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	西宮中学校は築61年となり、改築の検討を着実に進める必要があります。区立施設再編整備計画で、「近隣の宮前図書館との複合化を視野に、令和5年度以降、改築に向けた新校舎等の設計を進め」とされたことから、令和4年度は、学校及び図書館関係者等から成る改築検討懇談会を設置し、設計に向けた検討を進めました。その結果、中学校の校地面積に照らして図書館の複合化への不安の声が大きかったことに加え、地下利用による改築経費の増見込が分かってきたことから、中学校及び図書館に限らず、周辺の区立施設を含む地域全体の施設再編について改めて検討する必要があります。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	改築検討懇談会を1回開催し、意見を聞いた上で、同懇談会はいったん休止し、中学校及び図書館に限らず、周辺の区立施設を含む地域全体の施設再編について改めて検討することとしました。これに伴い、測量費、設計費等は減額補正を行う予定です。
事業の方向性・改善策	中学校及び図書館に限らず、周辺の区立施設を含む地域全体の施設再編の検討結果を踏まえ、老朽化した西宮中学校の改築に向けて、改めて改築検討懇談会を開催し、改築に向けた設計等を進めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	周辺の区立施設を含む地域全体の施設再編の検討結果を踏まえ、老朽化した西宮中学校の改築に向けて、改めて改築検討懇談会を開催し、改築に向けた設計等を進めていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00520)

事務事業名称	学校開放施設の団体・区民利用等				款	07	項	04	目	01	事業	004	整理番号	506	
現担当課名	学校支援課		係名	学校開放担当係		連絡先電話番号	1646		昨年度整理番号	504					
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和58年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	05	主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	学校支援課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区内在住・在勤・在学者	根拠法令等	(1) 社会教育法第44、45、47、48条 (2) スポーツ振興法第13条
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	学校施設を区民のスポーツ・文化活動や遊び、憩いの場として有効に活用するとともに、区民の自主的活動を支援し、学校を中心とした地域のコミュニティ意識の高揚を図る。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）	学校開放延開放回数(遊びと憩いの場・登録団体・プール) 学校開放事業の実施回数の合計 学校開放登録者総数 学校開放登録団体の登録人数の合計
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	「遊びと憩いの場」として、一部の小学校の校庭を、水、土、日曜日、祝日、学校休業日(年末年始を除く。)の決められた時間に、児童及び幼児、高齢者に開放する。 スポーツ・文化活動の場として、児童及び生徒が使用していない時間に、小・中学校の校庭(杉十小学校を除く。)・体育館・教室を、登録した団体に開放する。 身近に利用できる遊泳場として、一部の小・中学校のプールを夏休みの一定期間に開放する。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	遊びと憩いの場延べ利用者数 遊びと憩いの場来所者数の合計【区民】 登録団体延べ利用者数 学校開放登録団体活動の実人数の合計【区民】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 回	19,549	30,000	30,622	37,550	33,540	36,000	89.3	91.3
活動指標 (2)	2 人	15,215	23,000	15,566	23,000	23,901	24,000	103.9	
成果指標 (1)	3 人	54,469	77,000	53,588	77,000	48,510	60,000	63.0	
成果指標 (2)	4 人	463,586	700,000	745,886	800,000	806,507	810,000	100.8	
事業費	5 千円	65,341	120,206	107,352	116,840	106,700	118,521	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	33,642	30,417	34,509	41,125	38,518	34,094	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	98,983	150,623	141,861	161,640	148,896	156,293		
財源	受益者負担分	9 千円	9,434	14,520	14,461	14,680	18,173	14,284	
	国・都からの補助金	10 千円	1,097	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	10,531	14,520	14,461	14,680	18,173	14,284	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	88,452	136,103	127,400	146,960	130,723	142,009	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 506

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	学校開放指導員謝礼の支出	25	校	10,802
	学校開放に伴う光熱水費の支出	63	校	31,384
	プール開放運営委託	3	校	11,053
	学校施設維持管理			17,019
	その他 (備品購入費・補助金ほか)			36,442
取組成果	<p>令和2年度から引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて、学校開放事業を実施しました。夏季休業期間中の学校開放プール事業についても、感染症対策として入場制限の設定やツイッターを利用した開放プールの状況についての情報発信を行い、延べ30日間で2,057名の利用がありました。</p> <p>また、学校施設の有効活用に向けたモデル事業として、学校施設の利用調整と学校施設を活用したスポーツ振興事業を1校で実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	地域の身近な公施設として、区民がスポーツや文化に親しむ場を提供する学校開放事業のニーズは依然として高いものとなっています。学校施設の特性を把握したうえで区民の利便性を考慮したしくみを取り入れながら、学校施設の有効活用を図る必要があります。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>学校開放事業については、1か月あたり2,600回程度、利用人数は約70,000人と前年度に引き続き多くの利用実績となっています。学校開放プールについても延べ30日間で2,700人を超える利用がありました。今年度は新型コロナウイルス感染への対応もなくなり、より多くの区民の利用が想定される状況です。</p> <p>執行状況は、8月末時点で20.4%ですが、例年修繕等により下半期の執行率が高くなるため、予定どおりの執行となる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>学校開放事業については引き続き実施します。令和6年度は高円寺学園における施設予約システムを活用し、令和7年度から使用するさざんかねっとのシステム仕様の検討、学校関係者等との運用方法の調整を行います。順次さざんかねっとによる学校開放事業のシステム化を進め、学校施設を適切に利用しながら、区民の利便性の向上を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和7年度からさざんかねっとにより学校開放事業のシステム化を行うにあたり、令和6年度は高円寺学園の施設予約システムを引き続き使用します。併せてさざんかねっとへの移行準備として、学校施設への回線工事や使用機器の貸与に費用を要します。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00528)

事務事業名称	図書館運営					款 07 項 04 目 01 事業 012	整理番号	510
現担当課名	中央図書館	係名	管理係	連絡先電話番号	4715	昨年度整理番号	508	
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実					予算事業区分	既定事業	
事業開始	昭和25年度	実行計画事業	目標 07 施策 24	計画事業 05	06	主要事業（区政経営報告書掲載事業）		
令和 4年度担当課名	中央図書館					事業評価区分	一般	

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	図書館利用者及び団体（学校、保育園、ゆうゆう館など）	根拠法令等 (1) 図書館法 (2) 子どもの読書活動の推進に関する法律
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	誰もが学び続け、その成果を活かせる地域づくりを進めるため、本と親しめる環境を整備するとともに図書館利用の促進を図ることにより、区民の生涯にわたる学習と自立を支援していく。	活動指標 指標名(1) 蔵書数 指標説明 指標名(2) 個人貸出冊数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区民の課題解決や生涯学習を支援するため、レファレンスサービスの充実やデータベースの活用などを行う。 図書館システムの運用、インターネットパソコンによる情報発信及び情報提供を行う。 図書資料の選定、収集、保存及び廃棄を行う。 図書館資料の利用案内を行う。 乳幼児から高齢者まで幅広い世代への読書機会の提供と読書環境の充実を図る。	成果指標 指標名(1) 蔵書1冊当たりの貸出回転数 指標説明 個人貸出冊数÷蔵書数【行政】 指標名(2) 区民1人当たりの年間貸出冊数 指標説明 個人貸出冊数÷杉並区の人口【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)	
活動指標(1)	1 冊	2,092,868	2,010,000	2,088,517	2,010,000	2,074,423	2,010,000	103.2	98.5	
活動指標(2)	2 冊	3,770,200	4,900,000	4,851,359	4,900,000	4,436,596	4,900,000	90.5		
成果指標(1)	3 回転	1.80	2.44	2.32	2.44	2.14	2.44	87.7		
成果指標(2)	4 冊	6.58	8.52	8.50	8.58	7.75	8.58	90.3		
事業費	5 千円	1,123,600	1,084,148	1,071,056	1,114,809	1,098,075	1,296,510	特記事項		
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	547,526	502,709	523,834	481,195	500,531	487,180	指定管理館9館 債務負担行為（総額）： 2,814,000千円 設定期間 令和2年度～令和6年度 南荻窪、下井草、今川図書館 令和3年度～令和5年度 永福図書館 令和3年度～令和6年度 宮前、高井戸、成田、阿佐谷、方南図書館	
	上記以外の職員	7 千円	68,932	76,188	77,175	73,500	75,693	84,594		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,740,058	1,663,045	1,672,065	1,669,504	1,674,299	1,868,284			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,740,058	1,663,045	1,672,065	1,669,504	1,674,299	1,868,284			

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 510

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	管理運営 (指定管理者)	9	館	666,133
	図書館サービス業務委託	1	館	98,978
	図書館資料購入・装備	13	館	141,684
	図書館システム管理 (図書サービスコーナー等含む)	17	施設	89,713
	その他 (情報環境の提供、ブックスタート、子ども読書活動推進ほか)			101,567
取組成果	<p>「杉並区立図書館サービス基本方針」については、令和4年度が最終年度であり、同時に当該年度に新たな区の基本構想及び杉並区教育ビジョンがスタートしたことから、現方針の達成状況等を踏まえ、令和5年度以降の概ね10年後を見据えた新たな方針を策定しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>新型コロナウイルス感染症への感染予防対策を行いながら各種サービスや事業を進めることができました。実績数値については、地域図書館3館 (阿佐谷、下井草、高井戸) で施設の老朽化に伴う工事実施により長期休館したことで、図書館システムの更新による全館休館 (4日間) があったことから、前年度よりも低くなっています。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>令和4年度に新たに策定した「杉並区立図書館サービス基本方針」に描かれた図書館像の実現に向けて、杉並区実行計画・杉並区教育ビジョン2022推進計画等の各種計画に基づく事業を着実に実施していきます。特に、I C タグシステムの導入は、業務の効率化と利用者に対するさらなる利便性の向上に繋がることから、今後の図書館サービスの推進に大きく寄与するものとして鋭意取組を進めます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>実行計画及びデジタル化推進計画に基づく事業であるI C タグシステムの導入については、I C タグの貼付を令和5年7月に中央図書館の蔵書から開始しました。中央図書館については年内、全地域館については年度内に、それぞれ完了する予定です。</p> <p>令和5年度で指定管理期間が終了する永福図書館の複合施設については、新たな指定管理者を選定し、11月には決定する予定です。また、高円寺図書館については、旧杉並第八小学校跡地を活用し、コミュニティふらっと等との複合施設として、令和6年秋の完成を目指し建設を進めています。</p> <p>今年度予算についてはおおむね順調に執行していますが、指定管理者の運営する図書館のうち8館において、令和4年度の光熱水費高騰による不足分の指定管理料を補正予算に計上しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>I C タグの全館の蔵書への貼付の完了にあわせ、関連機器を導入し、効率的な蔵書管理と貸出のセルフサービス化等による利用者の利便性の向上を図ります。</p> <p>また、図書館ホームページの更新や、杉並区に関する資料についてデジタルアーカイブ化の検討をするとともに、引き続き保存すべき資料のデジタル化を行っていきます。</p> <p>視覚障害者等への対応としては、読書バリアフリー法に基づく視覚障害者等が利用しやすい資料の所蔵や事業展開を図っていきます。</p> <p>図書館の老朽化に対しては、高円寺図書館の改築を進めるとともに、他の地域図書館においても改修、改築の検討を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>実行計画及びデジタル化推進計画に基づき、I C タグシステムの活用により、蔵書管理の効率化と利用者の利便性の向上を図ります。また、杉並区の地域資料、歴史資料のデジタルアーカイブ化の検討を行い、公開に向けて各課と調整を図っていくことや図書館ホームページの更新等により、誰もがどこからでもアクセスし、必要な情報を入手できる、利用しやすい図書館を目指します。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00531)

事務事業名称	図書館施設維持管理			款	07	項	04	目	02	事業	003	整理番号	515
現担当課名	中央図書館		係名	管理係			連絡先電話番号	4715		昨年度整理番号	513		
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和27年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	05					
令和 4年度担当課名	中央図書館						事業評価区分	施設維持管理					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	図書館利用者及び団体(学校、保育園、ゆうゆう館など)	根拠法令等 (1) 図書館法 (2) 杉並区立図書館条例
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	図書館利用者等に、安全で快適な施設利用環境を提供する。	活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	施設の適正な維持管理を行い、図書館利用者等の安全性及び利便性の向上を図る。	成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率(%)
活動指標(1)	1								99.5
活動指標(2)	2								
成果指標(1)	3								
成果指標(2)	4								
事業費	5 千円	119,113	149,753	138,418	155,563	154,819	172,946	特記事項	
人件費	常勤職員分(再任用含)	6 千円	39,794	34,012	35,625	29,990	32,015	29,935	世界的な原油、天然ガス等の燃料費の高騰により、電気・ガスなどの光熱水費支出額が前年度より増となりました(当初予算に不足が見込まれたため、光熱水費高騰分に要する経費として、9,950千円を補正予算として計上しました)。
	上記以外の職員	7 千円	0	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費(5+6+7)	8 千円	158,907	187,393	177,718	189,228	190,512	206,559		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計(9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引:一般財源(8-12)	13 千円	158,907	187,393	177,718	189,228	190,512	206,559	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 515

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	設備保守管理委託	4	館	88,396
	光熱水費の支出	4	館	46,026
	施設修繕・消耗品等購入	4	館	10,255
	その他 (賃借料ほか)			10,142
取組成果	中央図書館及び地域図書館 (区直営3館) における光熱水費の支払い業務のほか、清掃業務委託や警備委託等の施設管理業務、事務機器等の賃借、施設の修繕等を適切に実施し、安全安心で快適な図書館サービスの提供に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	中央図書館及び地域図書館 (区直営3館) について、施設の設備保守管理業務、事務用機器類の賃借業務及び光熱水費の支払い業務の計画的な実施のほか、施設維持管理における緊急修繕等の必要な業務を適切に実施し、図書館利用者等の安全確保と快適性の向上に努め、より良い図書館サービスを提供しています。 燃料費の高騰が引き続いており、電気・ガスなどの光熱水費予算額を前年度より増額しましたが、予算の範囲内での執行が可能である見込みです。
事業の方向性・改善策	中央・永福・高円寺図書館以外の地域図書館 (10館) は、建築後16年～58年が経過しており、施設や設備の老朽化が課題となっているため、今後の施設の改築・改修については、実行計画や施設再編整備計画等に基づいて計画的に対応していきます。老朽化した施設の設備機器の長寿命化を図るために、定期的な点検・保守メンテナンスを適切に実施するとともに、各館の設備の現状把握に努め、劣化状況等に応じて機器のライフサイクルを踏まえた必要な維持保全・修繕を計画的に進めていきます。また、中央図書館においては、PC、スマホから予約可能なセルフ座席予約システムを館内の閲覧席の一部に導入することで、座席待ちの混雑を緩和し、図書館サービス利用における利便性の向上を図っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	安全安心で、快適な図書館サービスの提供のため、不具合等の発生の予防・早期解消を図るべく、引き続き施設の維持管理について、保守点検・維持保全業務等を適切に実施していきます。 各施設の設備機器について、ライフサイクルを踏まえた設備更新の時期を見据え、老朽化した現存機器の長寿命化を図るためには、劣化状況等を見定めつつ、必要な修繕等を適切に実施していくことが重要です。改めて、必要となる所要経費の計画的な予算化に努め、施設の維持保全を図っていきます。 多様化する図書館の利用者要望への対応として、新規に座席予約システムを導入し、時間ごとに利用できる座席空間を区分けして設定することで、より快適に滞在できる利用者満足度の高い読書環境の整備を図っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00822)

事務事業名称	高円寺図書館の移転改築				款	07	項	04	目	03	事業	006	整理番号	518	
現担当課名	中央図書館		係名	施設整備担当		連絡先電話番号	4715		昨年度整理番号	516					
上位施策No・施策名	24 身近に活用できる教育環境の整備・充実								予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和 2年度	実行計画事業	目標	07	施策	24	計画事業	06	主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	中央図書館								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	図書館利用者及び団体（学校、保育園、ゆうゆう館など）	根拠法令等	(1) 地方自治法第2条、第232条 (2) 杉並区立図書館条例第2条、第10条
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	令和3年度に基本設計をまとめ、旧杉並第八小学校校舎解体工事と実施設計を行う。 令和4年度に建設工事に着手する。 令和6年度に竣工の後、供用開始する。	活動指標	設計進捗率
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	旧杉並第八小学校の跡地へ建設する（仮称）杉並区立高円寺図書館等複合施設内へ移転・改築する。	指標名（ 1 ）	工事進捗率
		指標名（ 2 ）	
		指標説明	
		成果指標	改築工事進捗率
		指標名（ 1 ）	基本、実施設計及び改築工事全体を通じた進捗率【行政】
		指標説明	
		指標名（ 2 ）	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1	38	50	50	12	12	0	100.0	98.1
活動指標 (2)	2	0	20	20	20	20	34	100.0	
成果指標 (1)	3	0	16	16	14	14	24	100.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	40,315	27,933	20,831	391,786	384,476	244,300	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	12,414	8,503	8,677	16,686	16,719	16,636	・事業費は、解体工事の支払いや建築工事の前払金等のため、前年度から10%以上増加しています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	52,729	36,436	29,508	408,472	401,195	260,936		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	52,729	36,436	29,508	408,472	401,195	260,936	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 518

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	調査及び設計業務委託			38,555
	解体工事			32,903
	建築工事			305,003
	工事監理委託			8,000
	その他 (建築事務費等)			15
取組成果	<p>「杉並区立施設再編整備計画」に基づき、高円寺図書館を旧杉並第八小学校跡地にコミュニティふらっと等との複合施設として移転改築するため、予定した工程のとおり建物等の解体工事を進めました。また、令和4年11月に建築工事説明会を開催後、建築工事に着手しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>旧杉並第八小学校跡地に建設される複合施設の整備を円滑に行うため、当該施設の運営形態、工事等に伴う住民対応や今後のスケジュールについて、関係所管課との協議・調整を重ねながら取組を進めました。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>現在まで、改築工事進捗率 (成果指標)、設計進捗率・工事進捗率 (活動指標) の各項目は、計画目標値に沿った進捗が確保されており、予定に沿った開設 (令和7年3月) が見込まれます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>旧杉並第八小学校跡地に整備される複合施設 (図書館・コミュニティふらっと) と併設される体育館を含めた公園とを一体的に管理運営し、効率的・効果的な施設の運用ができるよう、関係所管課と協議し、先行する事例も踏まえて運営形態を決定していきます。 令和7年3月の開設を目指し、円滑な工事の進捗に努めます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和6年度中に改築工事と高円寺図書館の移転作業が完了し、複合する他施設との一体的運営を通じた良好な図書館サービスの提供が行われています。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	<p>移転・改築事業の完了に伴い、当該事業は終了します。</p>	